

◎外海ラーバ調査 (常呂漁協、佐呂間・湧別青年部による調査)

5月14日に湧別紋別境界、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

その結果、湧別紋別境界では407個/トン、常呂漁港沖では19個/トン出現していました。水温は湧別紋別境界底層で8.5℃、常呂漁港沖底層で8.4℃でした。

佐呂間の調査は15日に順延しました。

次回の外海ラーバ調査は5月18日に実施予定です。

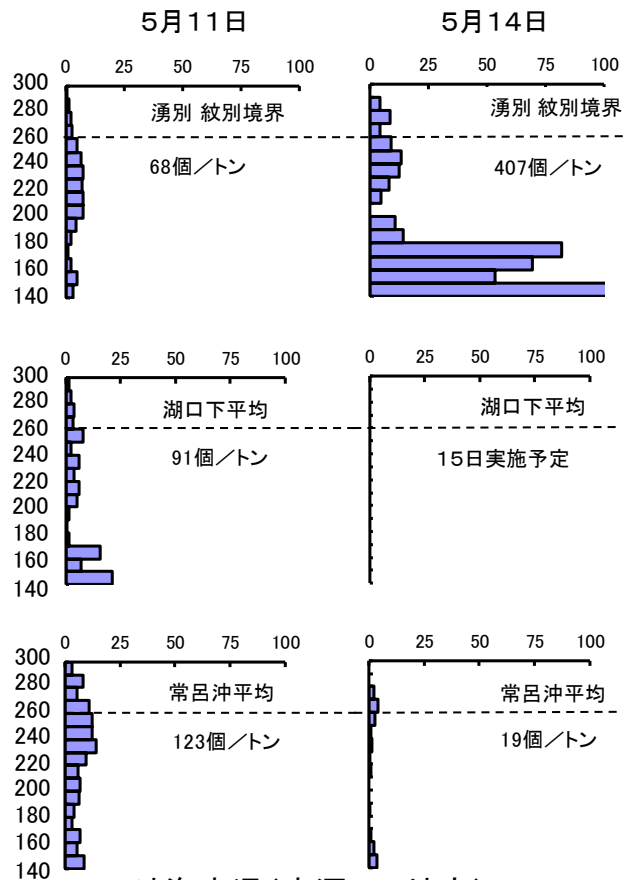
外海ラーバの出現状況

	湧別紋別境界	第1湖口沖下側	常呂漁港沖	平均
140 ~ 150	110.2		3.5	56.9
150 ~ 160	53.8		2.1	28.0
160 ~ 170	69.6	15	0.9	28.5
170 ~ 180	82.1		0.0	41.0
180 ~ 190	14.3	日	0.5	7.4
190 ~ 200	10.8		0.0	5.4
200 ~ 210	0.0	実	0.0	0.0
210 ~ 220	5.0		0.9	3.0
220 ~ 230	8.5	施	0.5	4.5
230 ~ 240	12.8		1.2	7.0
240 ~ 250	13.7	予	0.9	7.3
250 ~ 260	9.3		2.6	6.0
260 ~ 270	4.3	定	4.0	4.2
270 ~ 280	8.7		2.1	5.4
280 ~ 290	4.3		0.0	2.2
290 ~ 300	0.0		0.0	0.0
合計	407.4		19.3	213.4
200μm以上	66.6		12.3	39.4
	16.3%		63.4%	18.5%
260μm以上	17.3		6.1	11.7
	4.3%		31.7%	5.5%
イガイ	8.5		0.9	4.7

◎生殖巣熟度調査

5月13、14日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。

その結果、養殖員の生殖巣熟度指数(床丹、赤川の平均)は19.3で、前回23.1より低下していました。底生貝(ワッカ、芭露地区の平均)では18.0で、前回25.8より減少していました。



外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	9.49	8.41
5m	8.62	8.39
10m	8.62	8.39
15m	8.58	8.39
底	8.54	8.39

